

# 駒込川基本計画概要

## 1. 整備方針

駒込川は上流では市街化の進んだ住宅地を、下流では主に休耕田の間を流れる河川であり、既存自然環境に配慮しつつ下流県管理河川である一級河川桑納川と整合を図った整備を行います。

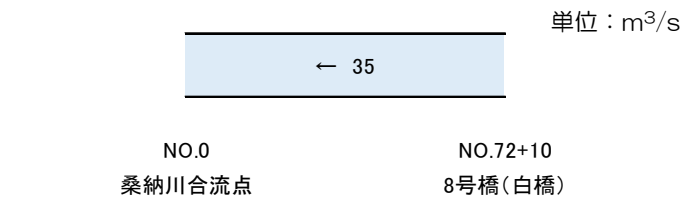
## 2. 洪水処理方法の検討

下流の一級河川桑納川の整備状況により流下による洪水処理が可能であることから、河道拡幅により洪水処理を行います。

## 3. 河川整備の基本方針

決定した洪水処理方法を基に流量計算等を行い、50mm/hrに対応した河川整備の基本方針を決定しました。

50mm/hr流量配分図



## 4. 河川環境整備

河川整備にあたっては河道拡幅を基本とし、残された自然の保全、および失われた自然の再生を目指し、法面を2割の土羽構造とすることで、生物の生育環境にも配慮した整備を図ります。

整備イメージ



## 5. 流域対策の策定

平成25年度に策定した「船橋市河川全体計画」に位置づけた10mm/hrの流域対策目標に対して、既存施設の習志野台第一調整池を流域対策施設に位置付けることにより目標が達成できることから、新たな施設計画は位置づけていません。

